弘前の子どもたちの学びのようす

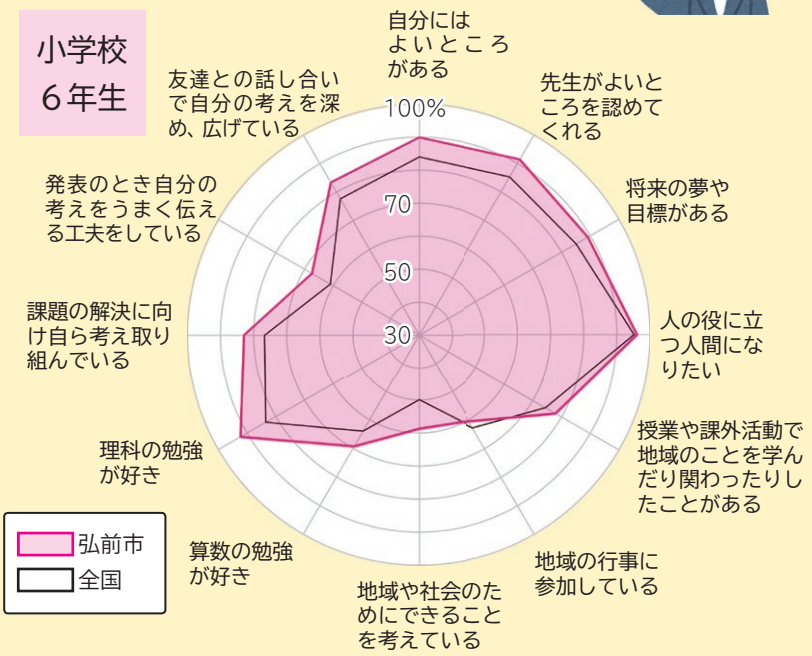
■問い合わせ先　学校指導課（☎82・1644）



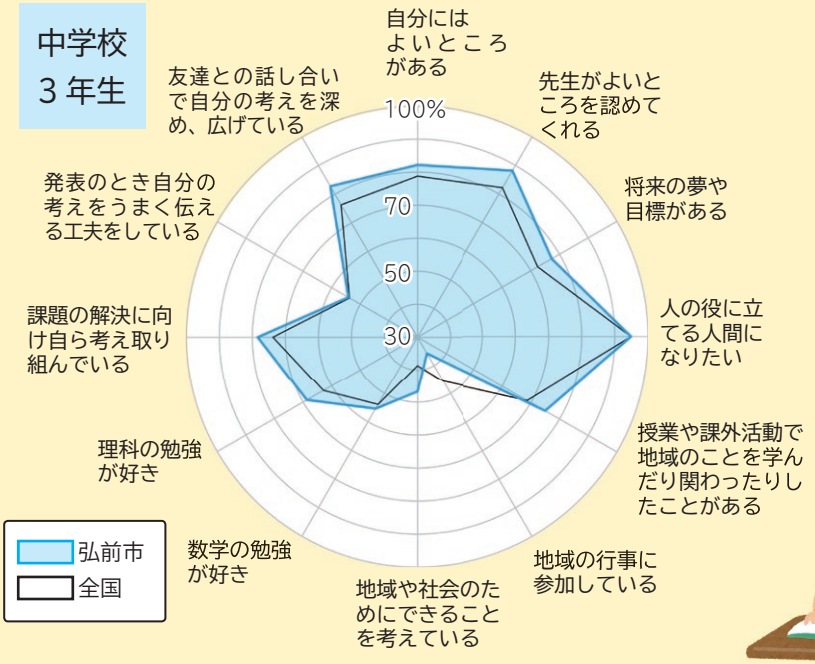
全国の小学校６年生と中学校３年生が行った「平成30年度全国学力・学習状況調査　質問紙調査」から、市の学校教育指導の最重点に関連する項目を取り上げてお知らせします。



小学校６年生



中学校３年生



グラフからわかること

「自分にはよいところがある」や「先生がよいところを認めてくれる」が全国を上回っている。

→ **子どもたちは学校生活の中で、共感的な人間関係のもと、安心して過ごすことができているといえます。**

「友達との話し合いで自分の考えを深め、広げている」が高い一方、「発表のとき自分の考えをうまく伝える工夫をしている」の数値が低くなっている。

→ **子どもたちが自分の意見や考えを持って話し合う場面を増やすとともに、どの子も発表できる雰囲気づくりに取り組んでいきます。**

「地域や社会のためにできることを考えている」は全国を上回っているが、「地域の行事に参加している」は小・中学校ともに全国を下回っている。

→ **地域の「ひと・もの・こと」に触れながら学ばせることで、子どもたちの「未来の弘前の担い手」としての意識を高めていきます。**

市教育委員会では、「『子どもの声・意識調査』に基づく魅力ある学校づくりプラン」を柱に、みんなが安心して過ごせる集団づくりの充実を基盤として、一人一人の居場所を大切にした、学び合う授業づくりを推進していきます。



項目の詳しい情報は市ホームページをご覧ください。